

Dentalstaff Mirai Project News vol.19

春は希望☆ 4月のセミナー、お申込み受付中です

4.2

SUN

小児歯科診療から口腔機能のおもしろ話、そして食育まで



10時～16時30分

歯科の世界は
こんなにおもしろい

開催まであと1週間！2回同じ話はされ
ないという岡崎先生のここしか聞けな
いお話をぜひ聞きに来て下さい！

▶詳細は同封のチラシをご覧ください



4.11

TUE

全5回コース・参加費無料

スタッフのための
保険点数基礎講座

4月入社の新人スタッフからベテラン
スタッフまでどなたでも参加できます♪

▶詳細は同封のチラシをご覧ください



山崎先生によるコラムのコーナー

“インプット”と“アウトプット”の関係性（インプット＜アウトプット）



ケースプレゼンテーション編

- | | |
|--------------------|---------------|
| ①事前のメディカルインタビューと問診 | ⑧リスクファクターと対処法 |
| ②表紙（タイトル、氏名） | ⑨治療計画 |
| ③患者紹介 | ⑩治療経過 |
| ④初診時歯周病組織精密検査表 | ⑪再評価 |
| ⑤初診時口腔内写真 | ⑫再評価後比較 |
| ⑥全額X線写真 | ⑬結果 |
| ⑦診断 | ⑭考察・まとめ |

歯周治療の流れ（歯周病の診断と治療のガイドラインをもとに作成）



今年の6月に開講する第2期 DH Pro. セミナーでは多数のお申込を頂きありがとうございました。おかげさまで満席となり、現在は残り1席についてキャンセル待ちの方に順次ご案内をさせて頂いております。

DH Pro. セミナーでは、歯周治療の流れ（左図）を基本として、テキスト冊子（左図 | ケースプレゼンテーション①～⑭）を参考に症例を作成し希望する方のみ発表をして頂きます（受講生の皆様、不安に思わないでください。できるところまでで大丈夫です ^^）。実習セミナーなのになぜ症例発表までするのか？それは、セミナー中に習ったことをより臨床に活かして頂きたいからです。アウトプットすることでインプットも多くなります。そして勉強意欲も向上しインプットの方法に工夫が出てきます。あくまでも個人的主観ですが、インプットよりもアウトプットの方が重要だと思っています。アウトプットがなければ新たな成果や次の結果につなげることはできません。また、「他の受講生の発表を聞く」ことも症例発表の大きな目的の一つです。もちろん、発表当日に向けて症例を仕上げるというモチベーションの維持にもなるのですが、やはり皆さんもどんな患者さんを診て、どんな気づきや学びがあったのか知ることでもインプットされます。インプットとアウトプットの繰り返しは受講生自身と勤務先歯科医院の成長につながると信じています。

DH Pro. セミナー講師 山崎 瑞穂